



【お坊さんはちょっと緊張気味、後ろの奥さん(あるいはフィアンセか)の表情とは対照的】

通りにタイの民族音楽が響いていた。

「何だろう」と思ううちに、この光景が近づき、通り過ぎた。

トラック5台の荷台には、太鼓や笛の楽隊、そして老若男女が入り乱れ、満面の笑みで乗り込んでいる。

この写真をタイ人の仲間に見せて解説を頼んだ。

ナツ(Nak)と呼ばれる儀式で、これから修行のため寺院に赴く若者のお披露目の由。

タイでは、成人になるとお寺で修行をするのが一般的である。

期間は、職業や生活環境等により、まちまちである。

この修行はタイ人男性の(しかたがない)義務のように響く。

しかし、実際は、この日を待ち望み、こうして皆から祝福されて送り出されるのだ。

それぞれの宗教感覚ははかりしれない。

これをわきまえ、その国の人びとの価値観を理解する努力が大事だ。